

授業科目 基礎臨地実習（臨地）

【担当教員名】 齋藤 トシ子	対象学年	1	対象学科	健康	
	開講時期	後期	必修選択	必修	
	単位数	1	時間数	45	
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 PBL チュートリアル教育や保健・医療・福祉現場等の見学研修などを通し、「課題発見力と問題解決能力」「良好な人間関係やコミュニケーションをとる力」「食をとおして人々の健康と幸せに寄与したいと思う意欲」「管理栄養士・栄養士として専門的な知識や技術を向上させたいと思う態度」などの基礎力を高める。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 周りの人に配慮し、良好な人間関係を築くための留意点を考える。 2. 病院、社会福祉施設等には、どのような人たちがいて、どのような健康課題を抱えている人が多いのかを把握する。 3. 病院、社会福祉施設等の対象者は、どのような食事をしている人が多いのかを把握する。 4. 保健・医療・福祉現場における管理栄養士・栄養士の主な活動を把握する。 5. 上記の内容を踏まえ、専門職としての使命、修得すべき資質・知識・技術を考え、カリキュラムとの関連性を把握する。 6. 自己の課題を明確にし、目標を設定することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	課題研究（周りに配慮し、良好な人間関係を築くための留意点を考え発表する）0.5日 病院、福祉施設などの見学実習（2～3人1グループ）3日間 課題研究（専門職の使命、修得すべき資質・知識・技術、カリキュラムとの関連性などを考え、発表する）1日間 目標設定（学びをとおし、今後の目標を設定する）0.5日間			1 2, 3, 4 5 6	演習（PBL） 見学研修 演習（PBL） 演習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 レポート約4割、出席約6割程度			【履修上の留意点】		